
図書館の一コマ

昭成

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

図書館の一コマ

【Nコード】

N29340

【作者名】

昭成

【あらすじ】

図書館で出会う少女とのお話。 掌編集……の予定です。

その1（前書き）

基本会話のみで進行します。

その1

俺には一つ、日課になっている事がある。

そして今日も、黙々と本を読んでいる少女に話しかけた。

「『おもしろき こともなき世を おもしろく』 って知ってるか？」

「……いきなり意味が分からない。今日は……なに？」

「高杉晋作だよ。知ってるだろ？」

「……それは知ってる」

「でだ。下の句ってないのかね？」

「……質問の意味が分からない。……けど……『すみなすものは
心なりけり』と、続くとも言われている」

「へえ……それって、どういう意味なんだ？」

「……つまり『おもしろいかどうかは、人の心の持ち方しだい』と
いうこと」

「ああ、そういうことなのか」

「………で、どうしていきなりそんな事？」

「……いや、お前は今『おもしろく』生きてるのかって思ってな。いつ来ても黙り込んで本ばっか読んでるし」

「……そう」

「で、どうなんだ？」

「………今は、少しだけ………おもしろい」

その1（後書き）

一度短編で出したのですが、続きを書きたい欲求が増えてきたので、連載登録に直しました。

短編の方は同じものなので、2〜3日したら消します。

……掌編集（？）といっても、毎度オチが一緒になりそうですが（笑）

その2

今日も俺は図書館へ。

そして、寡黙な少女に話しかける。

「なあ……」

「……今日は、なに？」

「『株を守りて兎を待つ』ってことわざ、知ってる？」

「……『柳の下の泥鰌を待つ』と一緒に」

「やっぱり知ってるか。ところで、アホだと思わないか？」

「……？ 意味がよく分からない」

「だってさ、考えてみろよ。ウサギでもドジョウでも、一回いいもの捕まえたからって次も来るとは限らないわけだろ？」

「……その通りだけど」

「それなのに、なんでわざわざ同じところで待つのかね？ 少しくらい、場所変えるとかすればいいのにさ。俺には分かんない」

「……そう」

「お前も変だと思っただろ？ ドジョウにしろウサギにしろ、来るかどうか分からないのに、同じ場所で何日も待っちゃってさあ……」

「……それは……違う」

「ん？」

「……変でも……私は、株を守ってる。……ずっと」

「……は？ 良く分かんねえけど……ウサギでも取るのか？」

「………そう。………今日もウサギを待ってた」

その2（後書き）

オチは一緒です。すいません（笑）

気分転換にまったりと、やっていこうかと思えます。

続きは……書きたくなるか、ネタがあれば、また。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n2934o/>

図書館の一コマ

2010年10月16日00時08分発行